記

1. 観覧車が下関のランドマークとして認知されつつあることから、観覧車の必要性を明らかにしたうえで、A地区の事業者を募集することを求める。観覧車の存置は市民の要望でもある。
2. 当特別委員会としては、カイキョー大噴水について代替案を検討することは必須かつ急務であると考えている。あるかぼーと・唐戸エリアマスタープランデザイン会議において、早急に議論しなおすことを求める。
3. 星野リゾートとしてもリゾナーレありきで事業を進めることは求めている。拙速に進めるのではなく、リゾナーレ竣工後、星野リゾートとともに、周辺エリアと一体となった事業展開を求める。
4. 星野リゾートの運営や事業展開が全く見えてこない中で、市民も不安に思っている。市から星野リゾートに対して、市民への積極的な情報発信を促すよう求める。
5. あるかぼーと・唐戸エリアマスタープランのエリアとしては入っていないが、当該エリアの盛り上がりとともに、その相乗効果として唐戸商店街も盛り上がるよう、また、今後唐戸商店会が自走していくためにも、市の支援を求める。
6. 下関駅から唐戸にかけての周遊コースの造成（関門周遊フリーパスは期間限定で現在発売中）を求める。

7. 実証事業を含め、ウォーターフロントエリアの将来像が市民には見えていないことから、今後の事業展開について、市民への情報発信の徹底を求める。
8. 唐戸市場について、土日祝日の慢性的な渋滞により2度と来場したくないとの声が聞かれる。リピーターを呼び込むためにも、観光客への渋滞対策の周知、市場駐車場の出入口拡充、また、車両の分散が期待されることから、市場駐車場の駐車料金の見直しを求める。
9. 唐戸市場周辺の飲食スペースについて、炎天下での屋外や市場内の通路で飲食する観光客の姿が散見されることから、適切な飲食スペースの確保及び市場内空調設備の改修を早急に進めるよう求める。
10. 唐戸市場の今後の在り方については、唐戸市場関係者からの意見・要望等をしっかりと聴取した上で検討を進めるよう求める。
11. 唐戸市場の施設について、多額の予算をかけて夜間のライトアップが検討されているが、まず、溝蓋やトイレの改修等、施設の適切な老朽化対策を求める。
12. ホームページの更新が滞っている。特にあるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン関連会議の議事概要の適時更新を求める。

以上